

議会運営委員会 会議録

日 時 令和6年5月17日(金) 午前9時00分～午前10時10分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長	内藤 康弘	副委員長	匹田 郁		
委 員	芝田 英範	委 員	川辺 隆	委 員	匹田久美子
委 員	広田 精治	委 員	大塚 州章		

オブザーバー

議 長	梅田 徳男	副議長	戸匹 映二
-----	-------	-----	-------

欠席委員の氏名

(な し)

説明のため出席した者の職氏名

(な し)

出席した事務局職員の職氏名

局長	林 昌英	次長	二宮 貴司	主査	大井智香子	書記	原 伸行
----	------	----	-------	----	-------	----	------

傍聴者

(な し)

協議事項

1. 白杵市議会業務継続計画(議会 BCP)案の確認について
2. その他

午前9時00分 開議

1. 白杵市議会業務継続計画(議会 BCP)案の確認について

◎次長(二宮 貴司)

配付資料に基づき、途中質疑を挟んで説明。

説明後、委員に意見を伺い、以下のとおり質疑応答を行った。

○委員

- ・ 議員の安否確認はいつだれが行うのか、事務局職員は他の災害対応があるのでは。
- ・ 被災や怪我等により議場に定足数が参集できない場合、タブレット端末等でテレビ会議での参加することは可能となっているのか。
- ・ 議会 BCPがより実効性のあるものとなるよう、議場選定の候補地の優先順位等を決めておくとういのでは。
- ・ 白杵市議会災害対策会議は、議長、副議長、会派代表、会派に属さない議員の代表で構成されるとあるが、議会運営委員長も含めるべきではないか。また、同本部の構成員が会議に欠席の場合、代理が出席とあるが、議長や副議長など代理を設定できない者はどのように取り扱うのか。
 - ▷ 正副議会運営委員長を白杵市議会災害対策会議に含めるべきについて
 - ・ 議会運営委員会委員の正副委員長は、議長の職務代行者の第2順位、第3順位となっている、また、緊急時に白杵市議会災害対策会議に並行して行うことが見込まれること、また、災害という緊急時のことなので、明文化すべき等の意見があり。また、議会運営委員長に役割が偏らないように配慮が必要ではないかとの意見もあり。
 - ⇒ 正副議会運営委員長を白杵市議会災害対策会議に含めるべきとの意見が過半数以上。
- ・ 市議会業務継続計画ということであれば、その他の災害も対象とすべきものなので、その他の災害として想定できるものを明記したらよいのではないか。
- ・ 現実的な活用はこれからとなるので、訓練等を行う中で内容を充実していければよい。

○事務局

- ・ 災害対応業務として、議会事務局の職員が担っているのは、議員の安否確認及び避難所の運営。優先度としては議員の安否確認が高い。議会BCPの制定にあわせて、今後議会事務局職員の担うべき業務等についての検討が必要。
- ・ 常任委員会等のオンライン参加は規則を改正すれば可能だが、本会議は実施できない。導入予定のタブレット端末の運用も含めて、今後検討が必要。
- ・ 白杵市が策定している業務継続計画で議場及び議会事務局の執務室は野津中央公民館を割り当て。定期的に訓練等を行っている。
- ・ 白杵市議会災害対策会議の招集に欠席する場合に代理者出席を求める規定については、議長及び副議長を除く者を対象としている。

○委員長

- ・ 委員それぞれの意向を確認した結果を踏まえ、白杵市議会災害対策会議に議会運営委員会正副委員長を含めることとする。
- ・ 議会 BCP 策定し運用する中で、今後、市の BCPとの調整が必要。
- ・ 文言の修正を一部行い、今回の案で決定する。全員協議会で説明を行う。

(結果) 白杵市議会業務継続計画(議会 BCP)の決定

- ▷ 白杵市議会災害対策会議に正副議会運営委員長を追加
- ▷ 文言の一部を修正する(修正点の最終確認は、委員長が行う)。

2. その他

◎書記(原 伸行)

- ・ 令和6年6月定例会等のスケジュール確認
- ・ 全員協議会の開催について

○委員長

- ・ 今回決定した BCP の報告を行うため、5月28日に実施するよう議長に招集を依頼。

午前10時10分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和6年5月17日

白杵市議会

議会運営委員会委員長 内藤 康弘